

12月定例会

一般質問

12月11日、12日の本会議では、9名の議員が一般質問を行い、市政全般にわたり活発な議論が展開されました。
主なものを紹介します。(発言順に掲載)

審議の様子は、インターネット中継や会議録検索システム(2月下旬掲載予定)にてご覧いただけます。



県道・市道の整備について



織部 徹 議員
(21 政会)

問 県道下滝野市川線の馬橋以東の山田町、馬渡谷町へ歩道を含めた整備を続けていただけるとなれば、南側に歩道が設置されることになるが、宇仁地区からは歩道が北側に設置されている。歩道の接続等について不都合を生じると考えるが、どのように整備する予定か。

答 歩道の南側から北側への切り替えについては、地域の皆様のご意見をお聞かせいただきながら、計画案を提示させていた

だきたい。

問 県道野上河高線の中国道に架かる高架橋の手前から、西の小印南町に入る三差路までの道路の拡幅について検討していただいております。この整備については、距離が長いこともあり、北側の土地を購入しなければ整備はできないと考えるが、土地については売却していただけることになっているのか。また予算の要望はされているのか。もし予算要望の全額を確保できなかった場合でも、東側から予算の範囲内において整備していただけるのかお聞きしたい。

答 加東土木事務所では、平成29年度に現況測量を既の実施されており、路肩ののり起こしなどを検討されています。予算要望し事業費が確保できれば、土地

所有者の方と調整しながら、用地測量などの作業に着手したいとのことです。予算確保を待って、安全に十分留意し、地域の皆様と調整しながら事業を進めていきたいとのことです。

問 県道下滝野市川線と市道豊倉日吉線の交差点は、満久町、島町、西野々町の児童が横断する場所だが、横断歩道がない。この場所は三差路で交通量も多い。横断歩道の設置が必要と考えるがいかがか。

答 横断歩道の必要性は認識していますので、加西警察に要望していきたくと考えます。

■その他の質問項目
・中高連携について